

平成23年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員
合同研修(物理・化学コース)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-04-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 友田, 和一, 小山, 忠信 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00006575

平成23年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修

(物理・化学コース)

友田和一¹⁾、小山忠信²⁾

1) 共同利用機器センター技術部、2) 電子工学研究所技術部

1. はじめに

平成23年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修(物理・化学コース)に参加したので、下記のように報告する。なお、友田はFコース、小山はEコースを選択した。

名古屋工業大学の分析機器をお借りして測定・解析を行った。通常、私たちがあまり使わない方法での測定もあり、有意義な研修でした。講師の方々に感謝します。

2. 研修の概要

期間 平成23年8月31日～平成23年9月2日

会場 名古屋工業大学

受講者 21名 内訳は下記

富山大学-1、金沢大学-1、北陸先端科学技術大学院大学-2、福井大学-1、
岐阜大学-1、静岡大学-2、浜松医科大学-1、名古屋大学-2、名古屋工業大学-3、
豊橋技術科学大学-1、三重大学-1、基礎生物学研究所-2、分子科学研究所-1、
石川工業高等専門学校-1、鈴鹿工業高等専門学校-1

実習コース(7コース)

A(6名):核磁気共鳴(NMR)、質量分析装置(MS)、元素分析装置(EA)

B(1名):オージェ電子分光装置(AES)

C(2名):液体窒素(LN)、放射線観測(霜箱作製)など(CC)

D(3名):ICP発光分光分析装置(ICP)

E(3名):電子プローブマイクロアナライザー(EPMA)

F(3名):X線光電子分光装置(XPS)

G(3名):透過型電子顕微鏡(TEM)、収束イオンビーム試料作製装置

3. 研修内容

第1日目(8月31日)

9:00 受付、開講式

10:00 講義1「表面分析装置の紹介」

11:00 講義2「機器・分析センターにおける共同研究のススメ」

13:00 講義3「大学連携研究設備ネットワークについて」

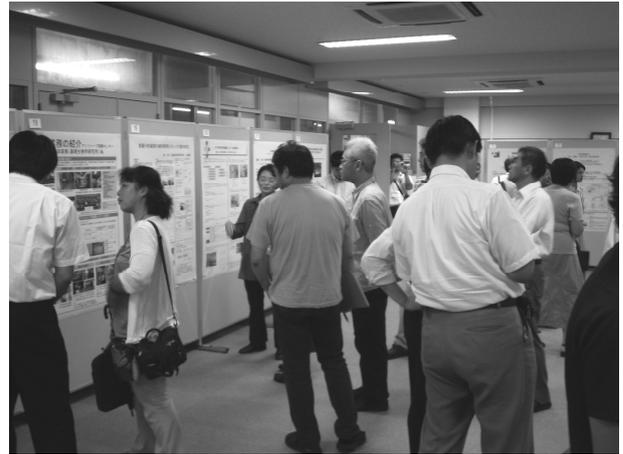
14:00 講義4「国立大学法人機器・分析センター会議について」

15:00 受講生プレゼンテーション(ポスター概要説明)、ポスターセッション

17:30 意見交換会



会場風景



ポスターセッション

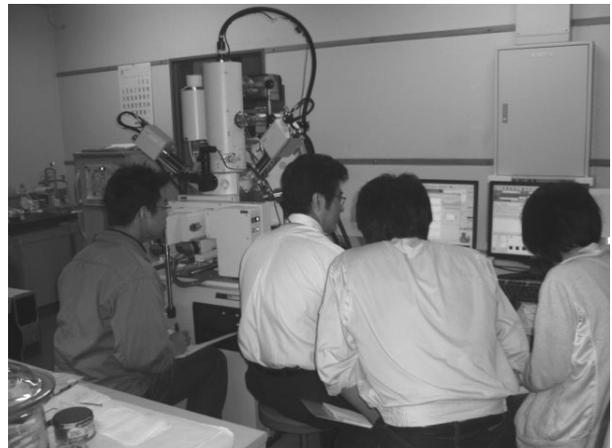
第2日目 (9月1日)

9:00 実習

- A コース「有機化合物の構造解析」
- B コース「オージェ分析装置による半導体部品の解析」
- C コース「極低温液体寒剤取扱い講習および検出器冷却への応用と放射線観測」
- D コース「金属の定量分析」
- E コース「EPMA による鉱物の解析」
- F コース「X線光電子分光法による深さ方向分析と帯電補正の試み」
- G コース「FIB を用いた TEM 観察試料の作製」



F コース研修風景



E コース研修風景

第3日目 (9月2日)

9:00 実習報告準備

13:00 実習報告

15:30 閉講式